



学校だより

学校教育目標

10 月 号

ともに学び、創り出し、行動する子 =輝く自分、輝く鶴小=

横浜市立 鶴ヶ峯小学校 (<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsurugamine/>)

学校運営協議会が設置されます

学校長 荻原 規彦

10月から鶴ヶ峯小学校に『学校運営協議会』が設置されることになりました。学校運営協議会とは、「地域・保護者の皆さんと学校が目標を共有し、一定の権限と責任をもって学校運営に参画する仕組み」で、この仕組みをもつ学校を「コミュニティ・スクール」と言います。(横浜市のパンフレットより)

本校には「まちとともに歩む学校教育懇話会」がありましたが、地域と学校をつなぐ『学校・地域コーディネーター』を元PTA会長の帆苅様にお願して、「地域住民・保護者・学校運営に資する活動を行う者・設置学校の校長・学識経験者」で構成された委員で、新たな組織としてスタートすることになりました。

学校運営協議会は学校と対等の立場で共有した目標に向かって熟議を行い、学校から様々な情報の提供を受け、学校長が示すビジョンや方針に意見を反映させます。先行している学校

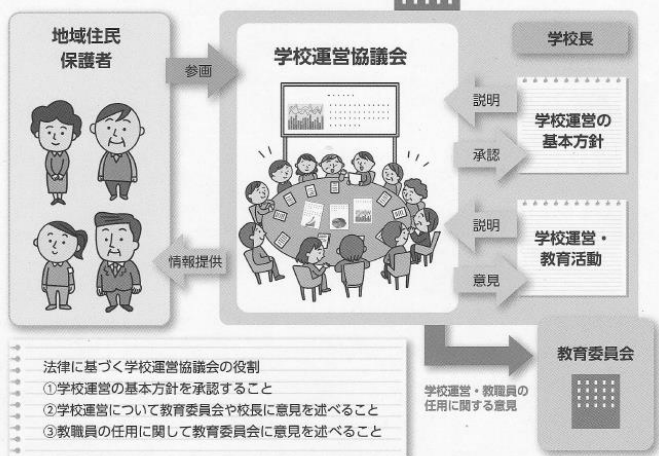
では「地域との連携・協働が進む」「教育活動が充実する」「地域が学校の応援団となってくれる」「地域の方の思いが実現しやすくなる」「地域の人と人のつながりが深まる」といった成果が報告されています。学校運営協議会の設置によって鶴ヶ峯小学校が、よりよい学校になっていくことを期待しています。

話は変わって、9月の子どもたちの様子を少しお伝えします。これまで中々できなかった体験や経験が少しずつできるようになってきました。1年生は学校の中の生き物がしに奔走し、2年生は地域の方の畑をお借りして、大根の種まきをさせていただきました。3年生はこれまで自分たちが育ててきたカイコのことをどう伝えていくか、悩みながらも張り切って取り組んでいます。6年生は日光宿泊体験学習での植樹体験や奥日光の温泉の源泉に触れたことは、楽しい思い出とともに、いい経験になったようです。ネットや動画もいいのですが、やはり手に触れて、肌で感じることは、大切です。



6年日光宿泊体験学習の植樹体験

学校運営協議会のしくみ



学校運営協議会のしくみ (市パンフレットより)